

科目名				授業の種類	授業担当者	
国語				演習・講義	西一夫	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択
保育科	1	1	30	15	演習	必修・選択
[授業の目的・ねらい]						
日本語に関する基礎的な知識・技能を習得する。言語には音声言語と文字言語両面が有る。それぞれの特徴と運用のあり方について学習し、その特性を理解して運用できるようにする。						
[授業全体の内容と概要]						
前半は日本語の特性を示す文字言語の諸様相について特徴を学習し、音声言語との異なりを実体験する。これを踏まえて言語形成期の前段階にある幼児に対する音声言語の重要性について比較対照して特性を理解する。 後半は前半の内容を応用するような内容となる。具体的には文章表現について学習する。実践場面に即しての文章作成や表記の工夫など、具体的な課題に取り組みながら文章作成能力を涵養する。						
[受講上の注意事項]						
[使用テキスト]				[評価基準]		
その都度、プリントを配布する。				定期試験と小課題提出		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	総論		言葉の成り立ち			
2	文字言語と音声言語①		二つの言葉, 歌詞を読む・聞く			
3	文字言語と音声言語②		二重言語の特質から歌詞を読む			
4	文字言語による表現①		辞書を読む			
5	文字言語による表現②		辞書を作る			
6	音声言語による表現①		発する言葉の特性を理解する			
7	音声言語による表現②		言葉を聞き取り, 理解する			
8	語彙の獲得と創造①		日本語の言葉量			
9	語彙の獲得と創造②		言葉の種類・意味			
10	表現①		適切な書き方(1) 礼状・挨拶状			

11	表現②	適切な書き方(2) 報告書
12	表現③	漢字で表現する
13	表現④	わかりやすい表現(1) 思いを込める
14	表現⑤	わかりやすい表現(2) 相互批評
15	まとめ	仕上げのレポート作成